横山隆一記念 まんが館 YOKOYAMA MEMORIAL MANGA MUSEUM 館報
FUKU-FUKU
Vol.81

横山隆一記念まんが館開館20周年記念事業

未発表絵本、出版します！

フクちゃん 横山隆一（1965年）

今年は、横山隆一記念まんが館が開館して20年の記念すべき年なのですが、まんが館は現在休館中。そこで開館20周年記念事業として、絵本を出版することにしました。隆一は生前、まんがだけでなく、創作絵本もたくさん描き残しました。現在では絶版となっており、どれも一般に流通していません。

２０１８年の企画展「ゆかいな隆一えほん展」にて、隆一の未発表絵本原画を展示し、高知県出身の声優・島本須美さんによる朗読会を実施しました。その時好評だったのが今回出版する『ふうせんどり』という絵本です。

元々この絵本は、隆一が晩年出版するために描いていたものですが、出版社の倒産により発表されずに現在にいたります。内容は、小鳥が家族とともに南の島へ引っ越しをするというお話ですが、タイトルからどうなるのか想像できるでしょうか？ 単純明快な話で、シンプルな絵の作品となっています。今回この絵本を出版することで、まんが家、絵本作家、アニメーション作家、随筆家とマルチクリエイターの走りのような存在であった横山隆一の、作品の面白さを小さな子どもたちに知ってもらえるきっかけになればと思っています。

そして、隆一のほんわかした絵本の世界を感じて、子どもたちの心に残り続ける絵本になってほしいと願っています。

出版の際は是非お手に取ってご一読いただきたいと思います。購入先などの詳細はまんが館ＨＰやＳＮＳにてお知らせします。楽しみにお待ちください。

開館20周年特別企画!!

まんが館開館夜話

今年で開館20周年を迎えた横山隆一記念まんが館の開館前後を、実際に携わった方々にお話を聞いて振り返ります。

1回目は、初代館長の佐竹茂市さんにお話を伺いました。

横山隆一との縁を聞かせてください。

開館の10年くらい前に、「まんが科」のある専門学校を新設しようとしたんだよね。県出身のまんが家がたくさんいたから高知にある学校として特色になるかな、と。それで、隆一さんを筆頭に何人かの県出身まんが家に協力を依頼したのがお付き合いのはじまり。

どんなきっかけでまんが館をつくろうということになったのですか。

1994年に、隆一さんがまんが家としては初めて文化功労者に選ばれたんだけど、そのころ、すでに80代も後半にさしかかっていて、ご自身の膨大な作品や珍しいコレクションをどうしようかと考えられていた。これを、私たち高知市の隆一さんを敬愛する者たちが聞きつけ、是非これをいただいて何とか核にして文化事業にしなければ、と提案したのが記念館設立のきっかけになった。

そして、初代館長に就任されました。

発起人の一人だったからね。自分の事業（専門学校の経営）もあって大変だったんだけど、結局、当時市長だった松尾（徹人）さんに押し付けられる格好で館長職を引き受けざるを得なかったんだよね。

新しくできる館に、どんな期待や決意がありましたか?

当時、まんがをテーマにした博物館施設があちこちに建ち始めていたから、いろいろ観に行って。隆一さんを顕彰することがもちろん核にあるけど、もっと、館として「観る」だけではなくまんがの拠点になるようにと、（まんがの）本をたくさん揃えて、無料で自由に読んでもらえるまんがライブラリーをつくった。また、建物の中だけにおさまらず、町全体を巻き込んだ「まんがでまちおこし」を考えていた。イメージしたのはフランスのアングレームという小さな町。フランスでは「まんが」を「アート」と位置付け、アングレームで町を挙げて国際まんがフェスティバルを開いていた。その期間中は何万人もの観光客が訪れていたのを見て、こういうのを高知でも、って。

開館と同時にそのアングレームにある「フランス国立まんが映像センター」と友好協定を結びました。

まんが館開館前から何度も足を運んで提携を働きかけて、実現したのは大きな成果だったかな。

友好協定の調印式にフクちゃんのコスプレで臨む佐竹さん

開館前後のお話を聞かせてください。

設立することが決定するまでが大変で、決定した後のことはあんまり覚えてないなぁ…。館の中身を決めなくちゃいけない現場の職員は忙しかっただろうけど。

隆一も開館を楽しみにしてましたか?

うん。特に晩年は、帰省時には必ず連絡をとっていた同級生が、ひとりまたひとりと亡くなっていって、だいぶ気落ちしていたから、これ（まんが館）ができるのは楽しみだったと思う。けれども残念ながら開館まで半年を切った11月に亡くなってしまった。

最初の企画展は「横山隆一新作展」の予定でした。

そうだね。いくつか作品も出来上がっていたから、名称は「追悼展」に切り替えたんだけど、新作も交じえて展示したね。

これからのまんが館に期待することは?

やっぱり、人がたくさん来るのが一番なんだけどね。どうしても新しい作品が生み出されるわけではないから「記念館」っていうのは、つくった後はなかなか苦労するよね。

集客力のある企画展とかは?

近年はなかなか高知市から十分な予算がつかなくて…。

…ケチだね（笑）。過去には、龍馬学園と事業費を折半して開催した企画展があるよ。スポンサーを募ってみたら?

ところで、資料の整理は進んでるの?

実は収蔵庫の中にはまだ開けてもいない資料箱があります。

アニメ制作にかかわる資料などは研究者をして「お宝」と言われるものがある。「フクちゃん」だけでない、いろいろな「横山隆一」を見せて。

大変だけど頑張って。館が長く続くようにね。

次回もお楽しみに。

行事案内 INFOMATION

第18回 まんがの日 記念

4コマまんが大賞 作品募集中

〝フクちゃん〟を代表作とする横山隆一が、4コマまんがの名手であったことや、ストーリーまんが全盛の時代に起承転結を基本とする4コマまんがの良さを見直していこうという趣旨のもと、故やなせたかしさんのご支援を受け2005年に始まったこの賞も、今回で18回目となります。毎回全国から多くの方々にご応募いただいております。審査は高知のまんが家、矢野徳さん、くさか里樹さんが務めます。みなさんの力作をどしどしご応募ください。

部　門	一般部門（中学生以上）・ジュニア部門（小学生以下）　＊プロ・アマ不問
応募規定	・白黒またはカラーの4コマまんが（生原稿） ・用紙：B4判（縦25.7㎝×横36.4㎝）の市販のケント紙、画用紙、まんが用原稿用紙 ・作品・縦32㎝×横10㎝の「縦4コマ」形式 ・自作の未発表作品に限る ・1人につき3点以内 ・コンピューターグラフィックス、コピー、印刷原稿は不可 ＊詳細はまんが館ホームページをご覧ください。
締　切	9月6日(火)　必着
発　表	10月下旬　まんが館ホームページ・館報「FUKU-FUKU」等で発表
表彰式	12月に高知市立自由民権記念館で開催予定

《賞金・記念品》

賞（点数）	一般部門	ジュニア部門
フクちゃん大賞（1点）	賞状・賞金50万円	賞状・図書カード2万円
高知市長賞（1点）	賞状・賞金10万円	賞状・図書カード1万円
やなせ兎賞（1点）	賞状・賞金10万円	賞状・図書カード1万円
よさこい賞（数点）	賞状・賞金各5万円	賞状・図書カード各5千円
学　校　賞（数点）	ー	賞状・トロフィー

応募・お問い合せ先

〒781-9529　高知市九反田2-1
高知市文化プラザかるぽーと内　横山隆一記念まんが館
TEL:088-883-5029
FAX:088-883-5049
URL:http://www.kfca.jp/mangakan/

行事報告 REPORT

行事案内 INFOMATION

こまんさい2022 & まんさい

「まんさい－こうちまんがフェスティバル2022」

期　間●2022年10月9日(日)
場　所●オーテピア

2022年5月14日と15日の2日間、『土佐の「おきゃく」2022』の商店街イベントの一つとして、「こまんさい2022・まんがで遊ぼうコーナー」が開催されました。昨年度の「まんさい2021」で好評を博したオリジナルペーパークラフトと缶バッジを製作できる体験コーナーには、学生や親子連れの方々を中心にたくさんの参加がありました。また、ペーパークラフトの作成動画を会場で放映していたため、商店街を歩く一般の方々にも、こまんさいのPRを行うことができました。

高知の食やよさこい踊りを楽しむ商店街の中で、おなじく高知を代表する文化の一つである〝まんが〟を多くの方に楽しんでいただけたのではないでしょうか。

そして、高知市のまんがイベント「まんさい－こうちまんがフェスティバル」は、「19・5回」と称し、今年は会場をオーテピアに移し開催します。2023年開催予定の「20回」を前に、高知のまんが文化について、実行委員やゲストのみならず参加者も交えて大いに語り合う場となります。皆さんの参加をお待ちしております。

トピックス TOPICS

まんが館SNS傑作選 ～オンラインでの活動の紹介

フクちゃんの4コマまんがも見られます

いろんな「まんが情報」をご紹介！

展示の様子などを随時お知らせしています

行事報告 REPORT

「まんが・漫画・マンガ展！2022」を開催しました

高知漫画集団と高知漫画グループくじらの会による合同作品展「まんが・漫画・マンガ展！2022」を去る3月に開催しました。合作ジオラマ・合同競作のテーマ作品のほか、時勢を睨んだもの、機知に富んだもの、平面から立体まで300点を超える作品が並びました。グループ外から応募いただいた作品を展示する交流コーナーには11点の力作が寄せられ、会場に豊かな彩りを加えました。

11日間という短い開催期間ながら、休館前の最後の展覧会ということもあり、多種多彩なまんが作品をたくさんの方にご覧いただけとても嬉しく思います。

くらげが空を舞う、これも“まんが”

トピックス TOPICS

出張！まんが体験イベント in 放課後児童クラブ

まんが館では、たくさんの子どもたちにまんが文化に親しんでもらおうと、絵を描いたり工作に挑戦したりする「まんが体験イベント」を実施しています。コロナ禍において、まんが館内で事業を実施することが難しい状況が続いたため、2020年には放課後児童クラブへ職員が訪問し、子どもたちとまんが体験イベントを楽しみました。

今年はまんが館が休館中ということもあり、再び放課後児童クラブへ行こうと考えています。今回のテーマは「魚々物語をつくろう！」。子どもたちと素敵な時間が過ごせることを楽しみにしています。

みんなで絵を描きましょう
（2020年度、第六小学校の様子）

トピックス TOPICS

令和4年度親子ふれあい講座にいってきます

高知市文化振興課が主催する「親子ふれあい講座」で、8月6日、13日、20日の3日間、まんが体験イベントを開催します。

夏休みの人気イベント「めざせ！まんが職人」でもおなじみの、小笠原まきさんによる「まんが風鈴をつくろう！」のほか、岩神よしひろさんの「こどもまんが教室 まんがの描き方入門！」、おかもとあつしさんの「似顔絵を楽しもう！～似せるコツを教えます～」の3つの講座を開きます。

コロナ禍でなかなか事業を実施できていませんでしたが、休館が明けたころには、また以前のように、子どもたちをたくさん集めた体験イベントが開催できることを願っています。

トピックス TOPICS

酒井敦美 in「à to a（神戸ポートミュージアム）」

2021年、神戸に新しい水族館がオープンしました。その中に、まんが館の企画展等で過去3回ご紹介した、光の切り絵作家：酒井敦美さんの常設展示コーナーがあります。施設3階の「MIYABI」の中に、高知作品「によどの森」で編み出された壁面を埋める白い花のオブジェや滝の手法、「はじまりの門」で床一面に舞った椿の花などが取り入れられ、集大成のようなプロジェクション作品が楽しめます。

酒井敦美「にほはしき時の巡り」

神戸市中央区新港町7-2
AQUARIUM×ART　à to a

館のご案内

お問い合わせ先

横山隆一記念まんが館は、建物改修工事に伴い休館しています。（令和4年4月1日～令和5年3月31日予定）

〒781-9529　高知市九反田2-1
高知市文化プラザかるぽーと内
横山隆一記念まんが館
TEL：088-883-5029
FAX：088-883-5049
URL：http://www.kfca.jp/mangakan/
E-mail：mangakan@kfca.jp

@mangakan_kochi　mangakan_kochi　横山隆一記念まんが館

休館四方山話

休館中の業務の一つとして、収蔵庫にある図書の整理をしています。
作者を50音順にならべたリストを参照し、まんが・雑誌・評論などのジャンルに分けながら仮の箱に詰めていきます。
中には鎌倉文士と呼ばれる、鎌倉市に住んだ近代文学の大家たちから贈られたサイン本などもあり、交友関係を感じられます。
整理をしていくうちに資料登録されていない図書が見つかったので、次はそれを資料登録し、仮の箱に追加する予定です。これらを収納するために、高知市が新しい本棚を買ってくれたらなぁ……。

本がギッシリ詰まっています
（仮の箱の一部）

フク話内ウチ

この春、ある高校の吹奏楽部の演奏会に行った。コロナによる制限で悔しい思いばかりしたこの2年、と話す舞台上の生徒たちからは、それでも力を合わせて一つの事をやり遂げた、という充実感があふれていた。そして来場者への感謝の気持ちも伝わってきた。コロナ禍にあって人と人との接触をなるだけ減らそうとする中、距離や人数、時間の制約をも飛び越えて便利になったものも沢山ある。だけど、前と同じように戻ってほしいものがある。みんなで同じ時間、同じ場所で同じものを観て泣いたり笑ったり。舞台は出演者だけでつくるものではなく観客もその一部、集まることにも意味があるのだから。（花）